

市立武蔵野会館

第 58 号

あいスポットプレス

発行元 市立武蔵野会館運営協議会
 責任者 会長 藤田浩行
 事務局 昭島市市民部生活コミュニティ課
 042-544-5111 (代表)

CONTENTS

P 1 行事報告 委員会報告 活動報告
 P 2 自治会報告
 P 3 自治会報告 P 4 会館紹介

第 17 回武蔵野会館まつりは中止になりました

毎年 11 月 3 日に行われています武蔵野会館まつりは、今年も新型コロナウイルスの感染が収まらないため開催を断念しました。多くの方々が作品を作ったり演技の練習をしたりと会館まつりへの参加を楽しみにしていたのではないかと思います。来年度に開催できる方法や条件につき、役員一同検討をすすめてまいりますのでご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

委員会報告

■ 安全まちづくり委員会

- ・ 6 月 23 日：青パト運転振り分け会議
- ・ 7 月 5 日：青パト安全運転講習会

■ 美しい街づくり委員会

- ・ 武蔵野通り花の植栽



- ・ 今後植栽可能な緑地を市の計画に合わせて検討していく。

■ 心と体の健康づくり委員会

スマートフォンの使い方講習会を計画中。

■ 防災委員会

瑞雲中合同防災訓練に参加する。

■ 運営協議会

武蔵野会館創立 20 周年に向けて、記念行事内容、予算について検討を始める。

●お知らせ

武蔵野会館 2 階集会室の開閉式間仕切りの不具合により、8 月 1 日より当面の間は、集会室 2 と 3 の間の間仕切りは常時開放して一室とし、集会室 1 と 2 の間の間仕切りは閉鎖したままとなります。

これに伴い 8 月以降の予約方法が変更となりました。詳しくは市のホームページをご確認願います。

(トップページ > 文化・スポーツ > 生涯学習 > 市立会館等 > 武蔵野会館集会室の利用について)

武蔵野会館運営協議会活動日誌

6 月	10 日	武蔵野通り花の植栽
7 月	3 日	第 15 ブロック役員会
	5 日	青パト運転者講習会
	13 日	7 月定例役員会
	29 日	武蔵野小地区パトロール (中止)
8 月	10 日	8 月定例役員会
	26 日	瑞雲中地区パトロール (中止)
9 月	14 日	9 月定例役員会
	24 日	瑞雲中合同防災訓練に参加
10 月	12 日	あいスポットプレス 58 号発行

深めよう地域の絆。見直そう互近所の力

昭文自治会「盆踊りと子どもお楽しみ広場」は秋に延期になりました

コロナの影響で連続3回のお祭り休止を余儀なくされた自治会が多い中、昭文自治会は、お祭りの規模を縮小した「盆踊りと子どもお楽しみ広場」を計画しました。

7月31日に開催を予定していましたがコロナ感染者数が増えたため延期となりました。開催決定に至るまでの経緯や計画の内容などを実行委員長の内藤徳明氏にお聞きしました。

◎開催決定までの経緯をお聞かせください。

昨年のお祭りの中止を決定したのは5月でしたがその直後から来年はお祭りやりたいねとの声をかけていただきました。「盆踊りと子どもお楽しみ広場」の話し合いを本格的に始めたのは今年の5月です。コロナ禍に加え2年続けてお祭りが中止となり住民同士のつながりがだいぶ希薄になっている中で今年は「規模を縮小してでも地域の子どもからお年寄りまで共に楽しめることをやろうよ」とのお声かけがあったので自治会役員会へ打診したのがきっかけです。お祭り準備委員会を立上げ、打ち合わせを重ねイベントや出店内容、スケジュールを決定、6月下旬に自治会エリア内にポスターを掲示しました。

◎当初の計画内容を教えてください。

例年と同じ広場で、14時開場、14時半から盆踊り練習、15時から17時まで「盆踊りと子どもお楽しみ広場」です。コロナ対策として飲料、食物の販売は行わず、盆踊りと子ども用のブースのみにしました。子どもにはおかし釣り、わなげ、スーパーボールすくいを楽しんでもらえるように入口で無料チケットを渡します。

入場者全員にスポーツドリンクや麦茶等のペットボトル飲料を渡すなどコロナ対策と共に、暑さ対策にも注力しました。

◎秋に延期されたとのことですが当初の計画から変更された点はありますか？

- ・お祭りの名称を「昭文自治会 秋のお祭り」へ変更しました。
- ・盆踊りと輪投げゲームを止めビンゴゲームにしました。
- ・中神北口商店会さんのご協力をいただき、アルコール類、ジュース類を販売します。(食べ物販売無し)
- ・武蔵野小学校、つつじが丘小学校、瑞雲中学校の生徒さんによる発表イベントを企画しました。
- ・ちかっぺーにも参加してもらうことにしました。
- ・小雨決行(イベント内容の変更あり)大雨の場合中止とします。

◎コロナ対策としてほかに計画していることがあれば教えてください。

- ・会場の入出口を1か所にして来場者に検温、消毒を実施します。
- ・会話の際マスク着用していただくようお願いいたします。

◎お祭りの準備などで気を付けていることがあればお願いします。

- ・準備に十分な時間をかけられないため、関係各所への協力が必要な場合は早めに連絡、相談しています(いつも快く協力していただけるので大変感謝しています)。
- ・打ち合わせや反省会の議事録を作成し、話し合いの経緯やうまく出来たこと、出来なかったことについて次回お祭りの計画に引き継げるようにしています。

貴重なお話をいただきありがとうございました。皆さんのつながりが一層深まる楽しいお祭りとなりますことを願っております。



計画変更後のポスター

ハイツまつり 規模を縮小し3年ぶりに開催されました

第41回ハイツまつり（祭典委員長 つつじが丘北自治会 加治屋卓見氏）が7月23日午後3時からつつじが丘公園にて開催されました。当初アルコール飲料や焼き鳥、焼きそばなどの販売を予定していましたが、全国的なコロナ感染者の急増を考慮し、模擬店は飲食を提供せず子どもたちのための店舗のみに変更、感染対策部門を設置し広報や場内放送でコロナ感染予防を呼びかけるなど万全の対策のもと実施されました。

以下の内容は第41回ハイツまつり祭典委員会発行のハイツ祭りニュース1～4号と祭典役員へのインタビューをもとに作成したものです。

◎きっかけ

各自治会の有志が今年も中止になるとまつりの復活が困難になるとの危機感から昨年秋から「まつりを継承していくために形を変えてでもできないか」と話し合いを始めたのがきっかけです。

◎スローガン

みんなでワイワイ・ガヤガヤと楽しく会話することで住民の絆を一段と深めるため「子・孫とワイガヤふるさと創り」としました。

◎ねらい

- ◆まつりを通して〈ふるさと〉である我が地域を元気にします。
- ◆ご近所の皆さんと久しぶりに会話し子どもたちにも楽しんでもらうことで住民の絆を一段と深めていきます。
- ◆20代から50代の方中心におまつり実行委員限定で協力を呼びかけ、ふるさとづくりに貢献していただきます。

◎特別企画

「多文化共生」「国際交流」の一環として、提供いただいたゆかた・帯・下駄・せった・腰ひもや自転車（自治会にて整備済）を昭島市在住のウクライナの方々へ寄贈しました。また会場で行った募金と祭典委員会からの支援金あわせて10万円を「昭島ウクライナ友好協会」へ贈りました。

◎例年からの変更内容

- ◆まつり日程は金曜日の前夜祭と土曜日の本祭としました（日曜日は片付け日とした）。
- ◆レジャーシートを敷いての歓談、飲食は不可としました。
- ◆当初の計画では模擬店は例年の半分とし、アルコール飲料、焼き鳥、焼きそば等の販売を予定しましたが、コロナ感染が拡大してきましたので、飲食物の販売を止めました。
- ◆近隣自治会との交流は行わないこととしました（開催案内のみ行い来賓席は設けない）。

◎コロナ・熱中症対策

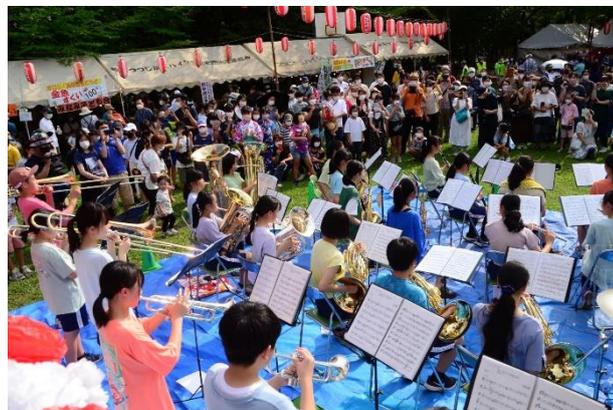
感染対策部門を設置し、マスク着用、来場前の検温、体調がすぐれない方の来場控えや水分補給用飲み物の持参等を広報で依頼しました。検温ブースを設けて希望者に検温を行うとともに感染防止行動を場内放送でお願いしました。また当日、役員・協力者全員に抗原検査を実施しました。

◎模擬店

- ◆瑞雲中の店・・・岩泉のお茶（ペットボトル）
- ◆みなみ子ども会の店・・・金魚すくい
- ◆アゼリアネットワーク・・・写真入りうちわ、タトゥーシール

◎本祭イベント

- ◆瑞雲中吹奏楽部・・・開会式ファンファーレ、楽曲演奏
- ◆つつじが丘小学校 星空つつじっ子・・・ダンス
- ◆昭島モリタウンセンターチアダンス・・・チアダンス
- ◆KIZUNA・ぷーさん倶楽部・・・体操ダンス
- ◆昭島かっぽれ踊り・・・江戸芸かっぽれ踊り
- ◆つつじが丘シニアクラブ輪踊りの会・・・踊り
- ◆子ども向け企画「クイズラリー」・・・小学生以下
- ◆盆踊り



瑞雲中吹奏楽部

まつりは晴天に恵まれ事故なく終了、ハイツまつりらしさを取り戻すことが出来ました。多数の瑞雲中生徒さんがまつり前の設営や華づくり、当日の模擬店、イベント、放送に助っ人で参加してくれました。皆様のご支援とご協力に心から感謝します（祭典委員会一同）。

武蔵野会館で回収しているリサイクル品について紹介します

武蔵野会館内には、下記4種類の回収ボックスを設置しています。ゴミの減量やリサイクル推進の為、皆様のご協力をおねがいします。

◎小型家電

市は平成25年4月に「使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（小型家電リサイクル法）」が施行されたのと同時に、市内18箇所小型家電回収ボックスを設置し、小型家電のリサイクルを進めています。法制定前は、不燃ごみとして回収され破砕処理されていましたが、制定後はリサイクルによりごみの減量や資源化が可能になりました。

回収対象品目はタブレット端末や携帯電話など52品目で、たて約15センチメートル、よこ約30センチメートルの投入口に入るものに限りです。品目詳細や注意点は市のホームページ（下記）でご確認ねがいます。

◎インクカートリッジ

ごみの減量を進めるため、市は平成29年9月から「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」に参加し、市内の18施設において使用済みインクカートリッジの回収を実施しています。このプロジェクトは、使用済みインクカートリッジの回収、リサイクルを促進するため、プリンターメーカー4社が連携して活動しています。

回収対象は、家庭用インクジェットプリンターで使用する下記4社の純正品インクカートリッジ（包装用のビニールや箱を除く単体のみ）です。

ブラザー工業、キヤノン、セイコーエプソン、日本HP

◎使用済みはがき・封筒

はがき等が入った回収ボックス内のダンボール箱を職員が回収し、内部を見ることなく専門業者で溶解処理します。溶解したものはトイレットペーパーなどにリサイクルされます。個人情報記載されているので「雑古紙」に出しづらいという方にはこちらに出すことをおすすめします。

回収対象は、使用済みのはがき（写真付き・圧着式も可）、使用済みの封筒（茶色・窓付きも可）です。

◎古着・古布

ごみの減量を進めるため、平成29年9月から古着・古布の拠点回収を開始し、現在では8施設において回収を実施しています。洗濯済みの衣類や布類で、汚れたり破れたりしていないものを回収します。詳しい回収対象品目や注意点は市のホームページでご確認ねがいます。



小型家電用



インクカートリッジ用（上）
使用済みはがき・封筒用（下）



古着・古布用

市ホームページ：トップページ > くらし・手続き > ごみ・リサイクル > 拠点回収など
詳しい内容は、ごみ対策課（042-546-5300）にお問い合わせください。